

ドキュメンタリー映画

不思議な クニの 憲法

*The Constitution of
the wonder nation*

憲法には「私がどう生きるべきか」書いてある

出演者

瀬戸内寂聴 孫崎亨 長谷部恭男 伊勢崎賢治 三浦陽 赤松良子
船山元 伊藤真 井上達夫 カレルウアンウオルフレ 堅手萌子 元山仁士郎
水野スウ 原田謙介 齋藤俊里彩 日比野和真 太田啓子 辻仁美 土屋聖子
高塚愛鳥 小原美山紀 安積遊華 安積子由 月股美子 月股可菜子
小林照子 長井鞠子 松本佑子 宮崎純子 竹下景子(レイン)

監督 松井久子

製作著作：株式会社エッセンコミュニケーションズ
制作協力：MOCAL
デザイン：WHITEHUNT GRAPHICS CO.
支援：私たちの主権委員会



120747



私たちが決めなければならないのに、 “どこかの偉い人”たちが決めている、 私たちは、とっても不思議なこのクニの国民。

『ユキエ』『折り梅』『レオニー』『何を怖れる』の松井久子監督が
今だからこそ世に問う、ドキュメンタリー作品第二弾！

憲法で守られてきた私たちの権利が、危機に晒されている。
憲法に「戦争はしない」と書いてあるのに、戦争する国になろうとしている。
主権者=国のかたちを決める権利を持つはずの国民が、政治から離れていき、その最後の砦を手放そうとしている……
学生、主婦、フリーター…… あえて本当に小さな存在に思える彼らに注目し、
幅広いジャンルの識者たちの言葉とともに送る、
今見ておきたい、耳しておきたい意見、活動を追った必見のドキュメンタリー！

声をあげる、私たち



この映画で、憲法問題を「自分ごと」と気づいてもらいたい

過去の作品で長年にわたって各地で自主上映会を重ね、全国にたくさんのサポーターを持つ松井久子監督が、「憲法の未来は私たちが決める」と呼びかけ完成した映画は、公開からわずか5カ月で約600カ所もの上映会が開かれました。参院選後は、政治に不安や疑問を持つ人たちの自主的な活動がさらに活発になり、各地で上映の輪がひろがり続けています。日本国憲法を手にして70年。その間、当たり前のように平和を享受してきた私たち。そしていま、国の舵取りを任せてきた政治家たちから「憲法を変えませんか?」と問われています。「さて、どうするか?」決めるのは主権者である国民。今こそチャンスときです！進む「分断社会」をくい止めるためにも、この映画を観て、憲法問題が「自分ごと」と気づいた人たちによって広げられていくことを願っています。

#不思議なクニの憲法 <http://fushigina.jp/>

平成28年度もりおか女性センター「市民団体支援事業」

映画「不思議なクニの憲法」から考える、声をあげるわたし

◆日 時：2017年2月11日（土）10:30～13:00 ◆会 場：プラザおでって3階大会議室
◆参加費：無料 ◆申込み：不要 ◆定 員：50名 ◆主 催：エンパワーメント11（い）わて

上映後には、映画を踏まえて、私たち一人ひとり、とりわけ女性が、知り、発信していくことの意義や難しさなどについて参加者間で意見交換を行う予定です。コーヒーやお菓子をとりながら、ゆったりした時間にできればと計画しています。上映部分だけのご参加も歓迎します。（お問合せ先：エンパワーメント11（い）わて empowerment.iwate@gmail.com）